

四国名鉄運輸株式会社（愛媛県松山市）

主な評価ポイント

- 四国地方で初めて、事業用EVトラックを導入。
- 関係各社と協議会を設立し、鉄道や船舶へのモーダルシフトを積極的に推進。
- これらに加え、エコドライブ宣言、全事業所でのグリーン経営認証の取得、環境教育の実施等、長期に渡り事業活動における環境負荷低減の多様な取組を推進。

四国地方で初めて、事業用EVトラックを導入

- 2021年7月、松山支店に小型EVトラック2台を導入。（四国管内で初）
- ※ 松山市内での一般貨物の輸送（約60km/日）に活用



長期に渡る環境負荷低減の多様な取組

- 2004年にグリーン経営認証を取得して以降、長期に渡り、エコドライブ宣言、全事業所でのグリーン経営認証の取得、環境教育の実施等、環境負荷低減の多様な取組を推進。



『エコ・ドライブ宣言』

環境保全とエコドライブ

一人ひとりにできること、エコ・ドライブ

四国名鉄運輸株式会社は、環境負荷の低減に努めたエコドライブを推進し、環境負荷低減の取組に積極的に取り組んでいます。

- 経済的な速度で走行する
- 無用なアイドリングをしない
- 急発進・急加速をしない
- シフトアップを速く行う
- グリーンゾーンでのエンジン回転数を抑える
- エンジンブレーキを積極的に使用する
- タイヤの空気圧をこまめに点検する
- 不要なものを積まない
- 無駄な走行をしない

【燃費低減の推進】

○ エコドライブを徹底して実施する

○ エコドライブを徹底して実施する

○ フラットロードは燃費を向上させる

※ グリーン経営認証
グリーン経営推進マニュアルに基づき一定レベル以上の取り組みを行っている事業者に対して、審査の上認証・登録

鉄道や船舶へのモーダルシフト推進

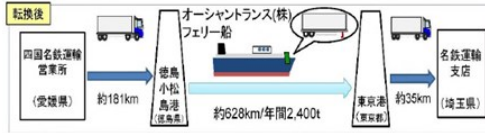
- 従来陸上輸送により配送していた貨物を、船舶及び鉄道を利用する輸送に転換するモーダルシフトを推進。
- ※ 四国管内における総合効率化計画のモーダルシフト分野の認定件数22件中、四国名鉄運輸(株)が関係する計画は4件(運送事業者として最多)
- 往復の貨物量の安定化が課題であったところ、荷主・鉄道・海運事業者と協議会を設立し、新たな幹線輸送網を実現。

【物流総合効率化法に基づく総合効率化計画の認定事業】

① RORO船を活用したモーダルシフト



③ フェリー船による海上モーダルシフト



② 鉄道を活用したモーダルシフト



④ 異業種荷主間で積荷を調整、鉄道輸送(ラウンド輸送)に転換

